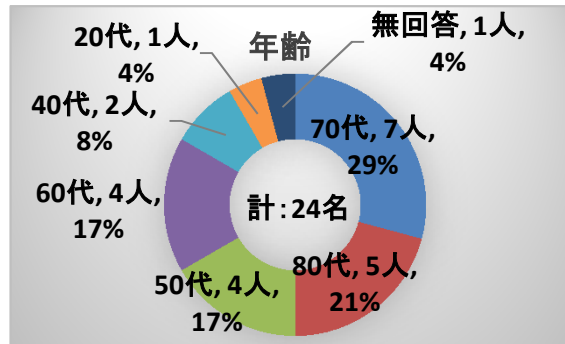
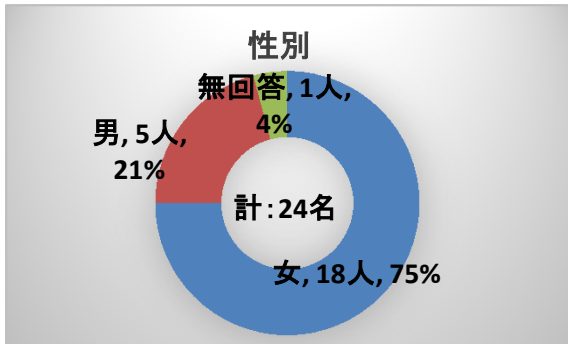


# 「在宅医療啓発講座in筑波」 アンケート集計結果

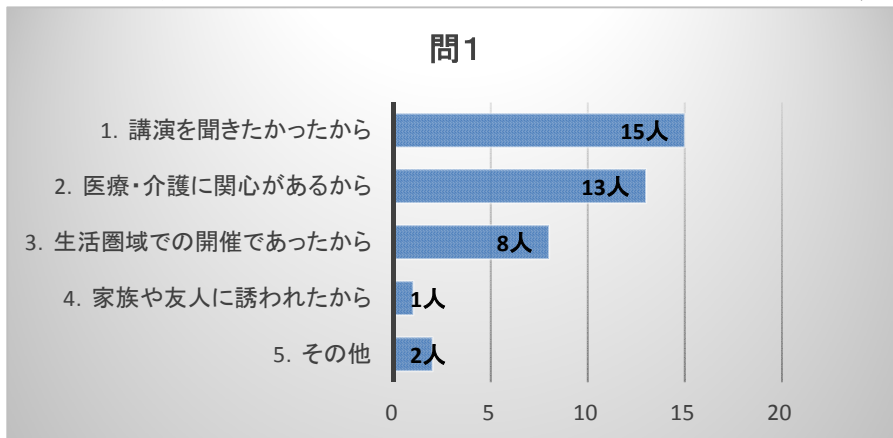
実施日 平成30年2月23日

## 基本情報 性別・年齢



## ●本日の講座に関して●

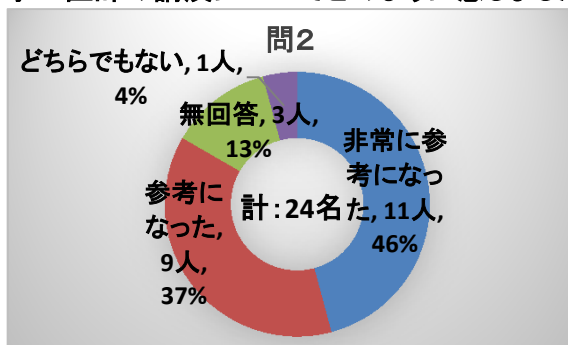
問1 在宅医療啓発講座に参加しようと思ったきっかけは何ですか。(複数回答可)



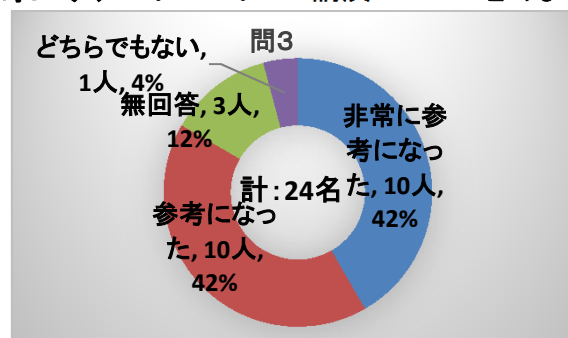
### 問1「その他」記述内容

成島先生はかかりつけ医

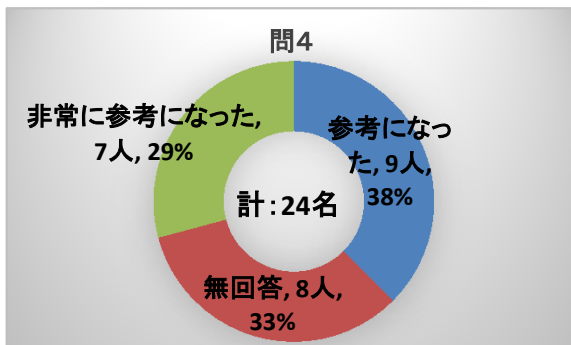
問2 医師の講演についてどのように感じましたか。



問3 ケアマネージャーの講演についてどのように感じましたか。



問4 講師とのディスカッションについてどのように感じましたか。



問5 意見・感想

今、90代後半の祖母をみています。家で看取れたらと考えていますが現在入院中。いろいろ考えさせられました。ありがとうございました。

とても参考になりました。

成島先生のお話がわかりやすく勉強になりました。

皆が介護保険について理解を深め、利用しやすい支援につながれば良いと思いました。

在宅医療と介護は分けて講演を企画して頂きたいと思いました。一見同じようなことですが、介護についてはサービスの利用項目も細かいと思うのでもっと時間をかけて説明を受けたかったです。また自宅で介護をする場合の実演というか介護の方法の講習会等もあったら参加してみたい。

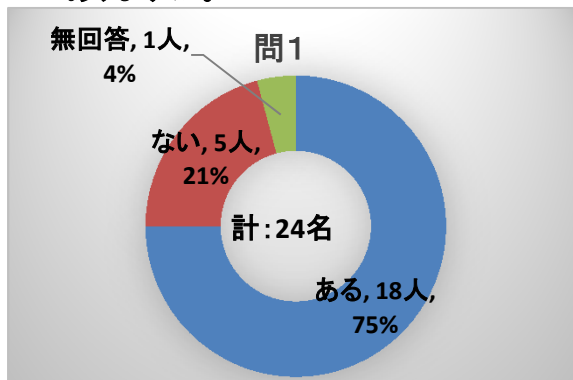
良かったです。ありがとうございました。このような講演の回数を増やしてほしいと思いました。

母が介護保険を利用し始めました。これまで他人事だった介護保険でしたがもっと早くから知っておくべきだったと痛感しています。友人にもこのような講座に参加して心の準備しておくことをすすめたいと思います。ありがとうございました。

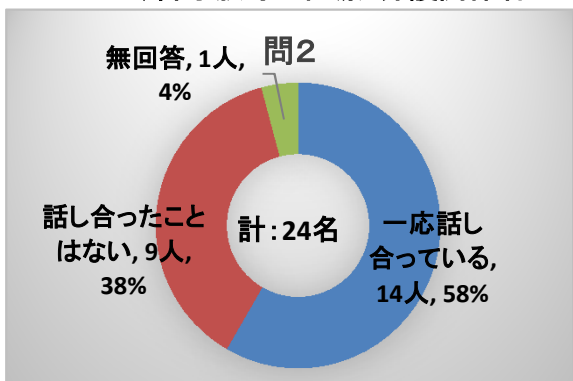
介護サービスの費用がわかり参考になりました。

●人生の最終段階における医療・療養について●

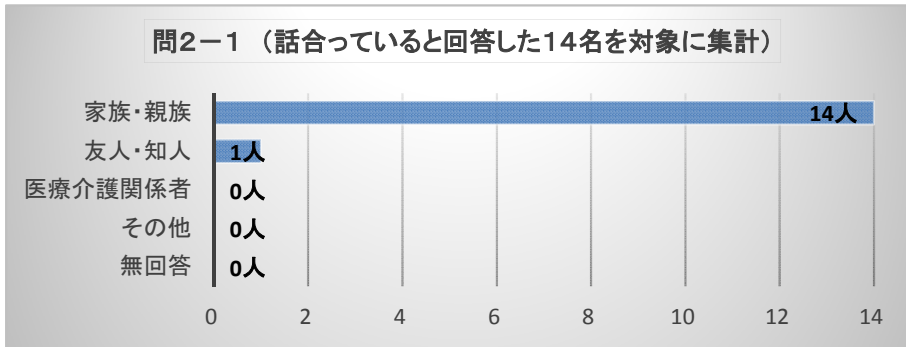
問1 あなたは人生の最終段階における医療・療養についてこれまで考えたことがありますか。



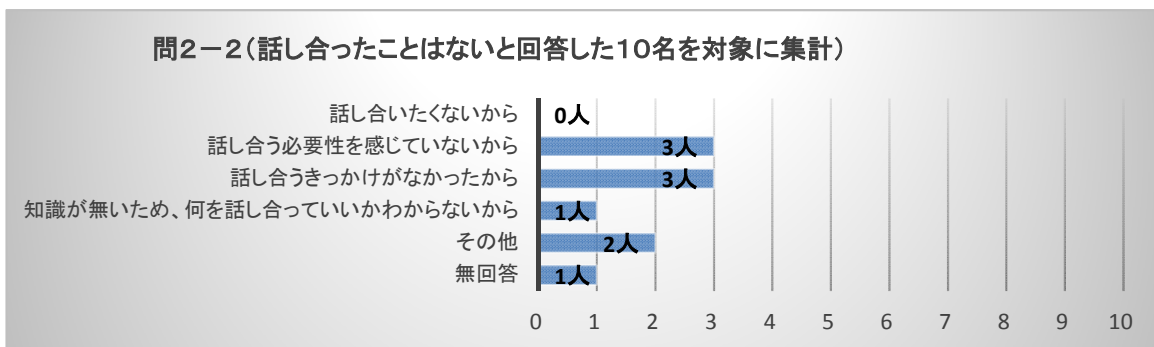
問2 あなたの人生の最終段階に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、御家族等や医療・介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。



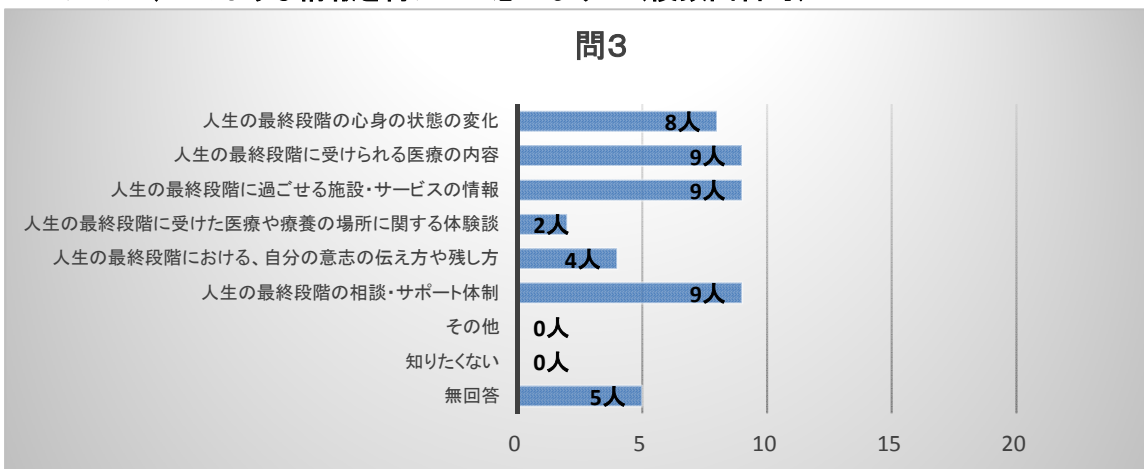
問2-1 問2で「詳しく話し合っている」「一応話し合っている」と回答の方にお尋ねします。どなたと話し合いましたか。(複数回答可)



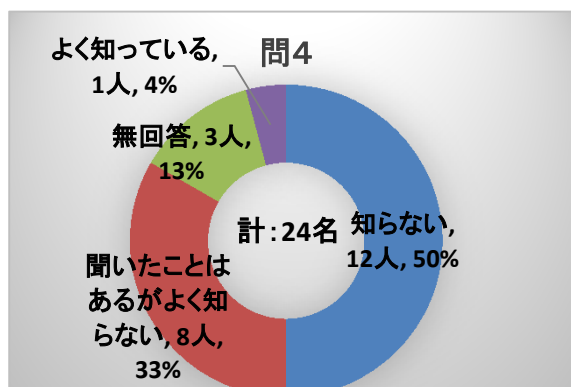
問2-2 問2で「話し合ったことはない」と回答の方にお尋ねします。これまで話し合ったことはない理由は何ですか。(複数回答可)



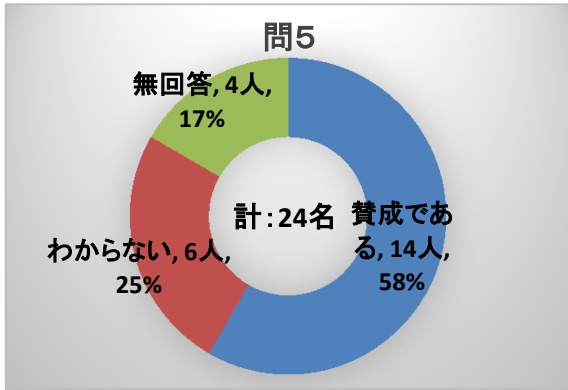
問3 あなたの人生の最終段階の受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養を考えるために、どのような情報を得たいと思いますか(複数回答可)



問4 あなたはアドバンス・ケア・プランニング(ACP)について知っていますか。

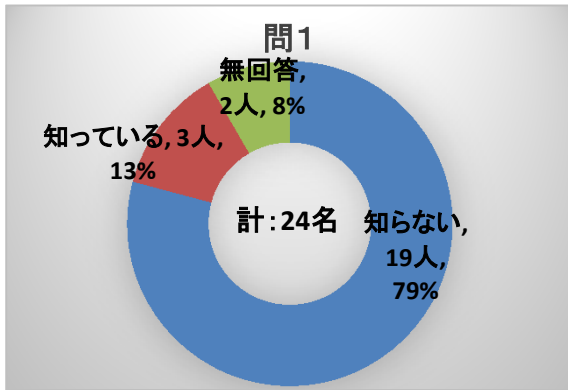


問5 人生の最終段階の医療・療養について、あなたの医師に沿った医療・療養を受けるためには、御家族や医療関係者等とあらかじめ話し合い、また繰り返し話し合うこと（アドバンス・ケア・プランニング〈ACP〉）が重要と言われています。このような話し合いを進めることについて、あなたはどのように思いますか。



●救急について●

問1 「つくば市救急医療情報便ツクツク見守りたい」をご存知ですか。



問1-1 問1で「知っている」と回答の方にお尋ねします。「つくば市救急医療情報便ツクツク見守りたい」を使用していますか。

使用している	2
使用していない	1

問1-2 問1-1で「使用していない」と回答の方にお尋ねします。使用に至らなかった理由は何ですか。

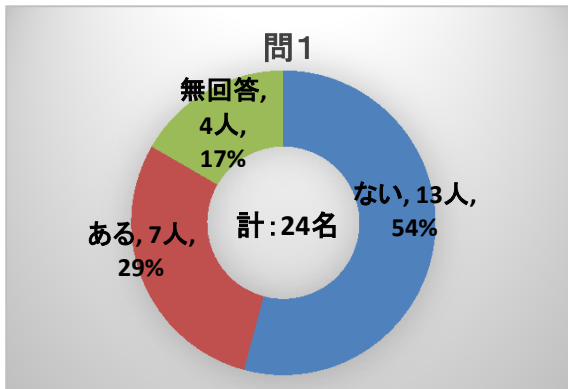
必要性を感じていない	0
家族と同居しているから必要ない	0
持っていない	0
書きたくない	0
その他	1
無回答	0

その他内容

必要と思っているが行動に至っていない
--------------------

## ●看取りについて●

問1 自宅で御家族を看取った経験がありますか。



問1-1 問1で「ある」と回答の方にお尋ねします。自宅で御家族を看取った際に困ったことや、問題になったことがありましたらご自由にお書きください。

介護の問題(誰が面倒をみるか他)、お金の問題

小学生の頃まで遡るとあるになる。その時期の母と祖父は祖々母と祖母の2人の介護をしていて大変だと子供ながらに思った。今現在80歳過ぎの姑と同居中だが今後自分自身の老い、高齢になるためどこまでできるのかが問題だ。いずれは老老介護で自分の人生がなくなるのではと考えてしまう。

何日でもなかったなので問題はなかった。